



ユーザーズマニュアル

日本語

## APC Smart-UPS®

500 VA  
100 VAC

750 VA  
100/120/230 VAC

タワー型

**UPS** (無停電電源装置)



## はじめに

APC の UPS は停電や電圧変動などの突然の電源障害から負荷装置を保護するように設計されています。UPS は小さな電源の変動をフィルタ処理し、大きな電源障害が発生した場合には、商用電源を装置内部で切り離して機器を保護します。商用電源が安全なレベルに復旧するまで、またはバッテリー容量が完全に放電されるまでは、UPS の内部バッテリーから安定した電源が供給されます。

## 1: 設置

「ユーザーズマニュアル」と「安全に関する注意事項」は、付属のユーザーズマニュアル CD および APC Web サイト([www.apc.com](http://www.apc.com))から入手できます。

### 開梱

**注意:** 設置する前に「安全に関する注意事項」をお読みください。

製品を受領したらすぐに UPS を点検してください。製品が破損している場合は、運送業者および販売店までお知らせください。

梱包にはリサイクル可能な梱包材が使われています。再利用のために保管するか、適切に廃棄してください。

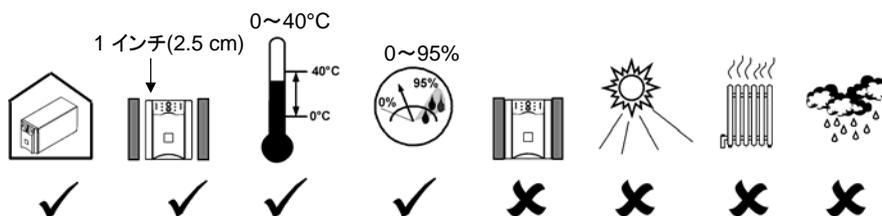
箱の内容物:

**注意:** UPS はバッテリーの接続をはずした状態で納入されます。

- UPS 本体
- UPS 同梱物:
  - 製品、保証に関する情報、安全に関する注意事項
  - Smart-UPS® ユーザーズマニュアル CD 1 枚
  - 120V および230V モデル: PowerChute® CD 1 枚
  - 120V および230V モデル: シリアルおよび USB 通信ケーブル
  - 230V モデル: ジャンパケーブル 2 本

### UPS の設置

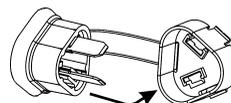
**注意:** ほこりの多い場所や温度や湿度が仕様範囲外の場所に UPS を設置しないでください。



### バッテリーの接続

バッテリーコネクタは、背面パネルにあります。

バッテリーを接続するには、テザー付きのジャンパプラグを対応するポートに挿入します。



## 機器と電源を UPS に接続する

1. UPS に装置を接続します。

**注意事項:** レーザープリンタは、他の種類の装置に比べ瞬間的に著しく大きな電力を消費するため、UPS の過負荷の原因となりますので接続しないでください。

2. アクセサリを Smart-Slot に追加します(オプション)。
3. グラウンド線を TVSS ねじ(オプション)に接続します。接続するには、ねじをゆるめてから、サージ抑制装置のグラウンド線を接続します。ゆるめたねじを締めなおし、グラウンド線が外れないことを確認します。
4. UPS の接続には必ず単相、3 極のグラウンド接続された商用電源コンセントを使用してください。延長コードは使用しないでください。

100V/120V モデル: 電源コードは UPS に付属しています。入力プラグは、NEMA 5-15P です。

230V モデル: 電源ケーブルは UPS に同梱されています。

5. 120V モデル: 背面パネルにある サイトワイヤリングフォルト LED  を点検します。UPS を接続した商用電源の配線に問題がある場合に点灯します(「トラブルシューティング」を参照)。
6. 接続されているすべての機器の電源をオンにします。UPS を使用してオン/オフの切り替えを一括で制御するには、接続されているすべての機器の電源がオンになっていることを確認してください。

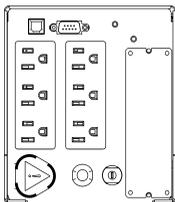
7. UPS の電源をオンにするには、正面パネルの  ボタンを押します。

**注意事項:** バッテリーは通常運転中では最初の 4 時間で容量の 90% まで充電されます。充電中のバッテリーは期待されたバックアップ時間ほどバックアップできないことがありますので、負荷の確実な保護のために設置時に充電してからご使用ください。

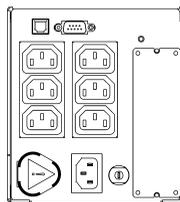
8. コンピュータシステムを最適に保護するために、電源管理ソフトウェア PowerChute をインストールしてください。

### 背面パネル

#### 100V/120V



#### 230 V

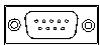


### 基本コネクタ

シリアルポート

USB ポート

TVSS ねじ



インターフェイスキットは必ず APC 推奨品を使用してください。

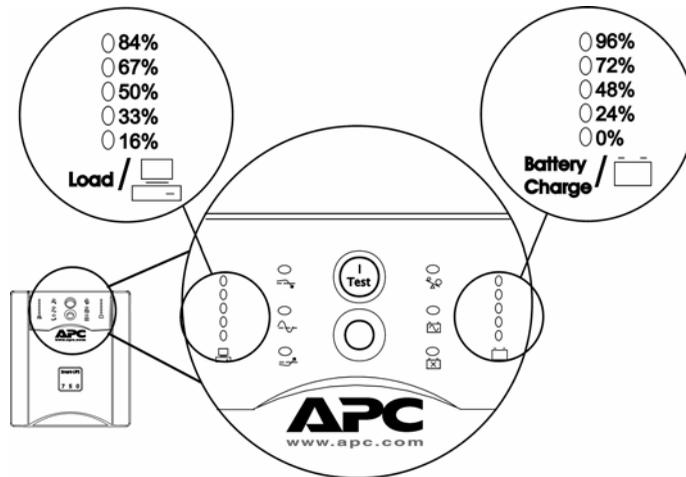
シリアルポートの接続には、必ず付属のキットまたは APC から供給・推奨されるケーブルを使用してください。一般のシリアルインターフェイスケーブルとは互換性がありません。シリアルポートと USB ポートを同時に使用することはできません。また、USB ポートと UPS アクセサリ(Smart-slot 用アクセサリ)を同時に使用することはできません。アクセサリをご使用頂く場合は、シリアルポート接続にてご使用頂きますようお願い申し上げます。

UPS には、電話回線やネットワーク回線プロテクタなど、サージ電圧抑制装置にアース線を接続するための過渡電圧抑制装置(TVSS)スクリューがついています。

グラウンド線を接続するときは、一度 UPS を停止して、入力電源プラグを外してから作業してください。

## 2: 操作

### 正面表示パネル



表示灯	説明
オンライン 	UPS が接続された負荷機器に商用電源から電力を供給しているときに点灯します。
AVR トリム 	UPS は、高い商用電源電圧を補正しています。
AVR ブースト 	UPS は、低い商用電源電圧を補正しています。
オンバッテリー 	UPS が接続された負荷機器にバッテリーから電力を供給しているときに点灯します。
過負荷 	接続された負荷の総量が UPS の定格値を超えています。 (「トラブルシューティング」を参照)
バッテリー交換/ バッテリー未接続 	バッテリーが未接続になっているか、交換が必要です。 (「トラブルシューティング」を参照)
機能	説明
電源オン 	このボタンを押すと UPS の出力がオンになります (その他の機能については以下参照)。

機能	説明																					
電源オフ 	このボタンを押すと UPS の出力がオフになります。																					
セルフテスト	<p><b>自動:</b> UPS をオンした時に自動でセルフテストを実行します(デフォルト設定時)。その後は、2 週間ごと(デフォルト設定時)に自動セルフテストが実行されます。セルフテスト中は接続された機器が一時的にオンバッテリー運転による動作となります。</p> <p><b>手動:</b>  ボタンを 3 秒以上押し続けると、セルフテストが始まります。</p>																					
コールドスタート	<p>120V および 230V モデルのみ: 商用電源からの電力供給がない場合に、バッテリーから UPS および接続されている負荷機器に電力を供給します(「トラブルシューティング」を参照)。 ボタンを 1 秒間押し、離します。UPS が短いビープ音を発し、その後静かになります。ボタンをもう一回、今度は約 3 秒間押し続けます。装置が連続ビープ音を発します。ビープ音が鳴っている間にボタンを離します。</p>																					
電圧診断機能  <table border="0" data-bbox="154 772 369 937"> <tr> <td><b>100V</b></td> <td><b>120V</b></td> <td><b>230V</b></td> </tr> <tr> <td>0119</td> <td>0133</td> <td>0266</td> </tr> <tr> <td>0109</td> <td>0124</td> <td>0248</td> </tr> <tr> <td>0100</td> <td>0114</td> <td>0229</td> </tr> <tr> <td>0091</td> <td>0105</td> <td>0210</td> </tr> <tr> <td>0081</td> <td>0096</td> <td>0191</td> </tr> <tr> <td></td> <td>Battery Charge</td> <td></td> </tr> </table>	<b>100V</b>	<b>120V</b>	<b>230V</b>	0119	0133	0266	0109	0124	0248	0100	0114	0229	0091	0105	0210	0081	0096	0191		Battery Charge		<p>UPS には商用電源電圧を表示する診断機能がついています。</p> <p>この操作により UPS はセルフテストを実行しますが、セルフテストによって電圧表示が影響されることはありません。</p> <p> ボタンを押し続けると、電圧棒グラフディスプレイが表示されます。数秒経過すると、正面パネルの右側にある 5 つの LED、バッテリー充電  ディスプレイに入力電圧が表示されます。</p> <p>左図に表示されている電圧の数値を参照してください(UPS には値が表示されていません)。</p> <p>表示される電圧は、点灯している一番上の LED 表示値と次に大きい値との間にあることを示しています(「トラブルシューティング」を参照)。</p>
<b>100V</b>	<b>120V</b>	<b>230V</b>																				
0119	0133	0266																				
0109	0124	0248																				
0100	0114	0229																				
0091	0105	0210																				
0081	0096	0191																				
	Battery Charge																					

## オンバッテリーでの動作

UPS は停電などの問題が発生すると自動的にオンバッテリー動作に切り替わります。オンバッテリー動作になると、警告音が 30 秒おきに 4 回鳴ります。

 ボタンを押すと UPS の警告音が止まります。商用電源が復旧するまでは、バッテリーが完全に放電されるまで UPS から接続された機器に電力が供給されます。

PowerChute を使用していない場合は、UPS のバッテリーが完全に放電される前に、手動でファイルを保存してコンピュータの電源を切る必要があります。

バッテリーのランタイムについては、APC 米国本社の Web サイト([www.apc.com](http://www.apc.com))より弊社日本の Web サイトをご覧ください。

### 3: ユーザー設定可能項目

注意事項: 設定は POWERCHUTE ソフトウェアまたはオプションの SMART SLOT アクセサリカードを使用して調整できます。			
説明	工場出荷時のデフォルト設定	ユーザーが設定可能な内容	説明
自動セルフテスト	14 日おき (336 時間)	7 日おき (168 時間)、 セルフテストなし (起動時のみ)	これは UPS にセルフテストを実行させる間隔を設定します。
UPS ID	UPS_IDEN	英数字 8 文字まで	ネットワーク管理用に UPS に固有の ID(サーバー名または場所)を持たせて識別します。
最終バッテリー交換日	製造日	mm/dd/yy	バッテリーモジュール交換時にこの日付をリセットします。
シャットダウンから復旧したときの最小容量	0 %	0、15、30、45、 50、60、75、90 %	バッテリー容量低下によるシャットダウンの後、バッテリーはここで指定した値まで充電した後、接続された機器に電力供給を再開します。
電圧感度  UPS は商用電源電圧の変動を検出すると、バッテリー動作に切り換え、接続された機器を保護します。	高	リアパネルの電圧感度 LED の状態  高感度(明るく点灯)  中間レベルの感度(暗く点灯)  低感度(点灯しない)	電圧感度ボタン (背面パネル) を押して調整します。そのためには、先端がとがった物(ペンなど)を使用して変更できます。  感度ボタン操作後は、ボタンが元の状態に戻っている事を確認してください。  ※高感度の状態から背面パネルのボタンを 3 回押すと、高感度に戻ります。  注意事項: 電源電圧が不安定な状況では、UPS が頻繁にバッテリー動作に切り換わることがあります。接続された機器がそのような条件下でも正常に作動する場合は、感度設定を下げたバッテリー容量を節約し、バッテリー寿命の延命を図ります。
警告音遅延制御	有効	有効、ミュート、無効	現在鳴っている警告音を消したり、すべての警告を完全に無効にします。

注意事項: 設定は **POWERCHUTE** ソフトウェアまたはオプションの **SMART SLOT** アクセサリカードを使用して調整できます。

説明	工場出荷時のデフォルト設定	ユーザーが設定可能な内容	説明
シャットダウン待機時間	90 秒	0、90、180、270、360、450、540、630 秒	UPS がシャットダウンのコマンドを受け取ってから実際にシャットダウンされるまでの待機時間を設定します。
バッテリー容量低下警告	2 分 バッテリーのランタイムが残り 2 分程度になると、PowerChute ソフトウェアによって自動的にシャットダウンされます。	2、5、8、11、14、17、20、23 分 (時間は概算です)	バッテリーの残りランタイム時間が 2 分になると UPS がビープ音で知らせます。  バッテリー容量低下警告時期の設定を、OS またはシステムソフトウェアのシャットダウンが安全に行われるのに必要な時間に合わせて変更します。
再起動遅延時間	0 秒	0、60、120、180、240、300、360、420 秒	商用電源が復旧してから UPS に電源が入るまでの待機時間を設定します(電源システムの過負荷を回避するため)。
切替電圧 (上限値)	100V モデル: 108VAC  120V モデル: 127VAC  230V モデル: 253VAC	100V モデル: 108、110、112、114VAC  120V モデル: 127、130、133、136VAC  230V モデル: 253、257、261、265VAC	商用電源電圧が常に高めで、かつその高めの入力電圧が接続された機器の定格作動電圧の範囲内である場合は、切替電圧(上限値)を高めに設定し、バッテリーの無用な使用を避けます。
切替電圧 (下限値)	100V モデル: 92VAC  120V モデル: 106VAC  230V モデル: 208VAC	100V モデル: 86、88、90、92VAC  120V モデル: 97、100、103、106VAC  230V モデル: 196、200、204、208VAC	商用電源電圧が常に低めで、かつその低めの入力電圧が接続された機器の定格作動電圧の範囲内である場合は、切替電圧(下限値)を低めに設定し、バッテリーの無用な使用を避けます。
出力電圧 (230V モデルにかぎり)	230 VAC	220、230、240VAC	出力電圧を選択します。

## 4: 保管、メンテナンス、輸送

### 保管

UPS は、乾燥した涼しい場所に、バッテリーを完全に充電した状態で、カバーをかけて保管します。

保管温度が $-15\sim+30^{\circ}\text{C}$  ( $+5\sim+86^{\circ}\text{F}$ ) の場合は、UPS バッテリーを6ヵ月ごとに補充電してください。

保管温度が $+30\sim+45^{\circ}\text{C}$  ( $+86\sim+113^{\circ}\text{F}$ ) の場合は、UPS バッテリーを3ヵ月ごとを目安に補充電してください。

### バッテリーモジュールのメンテナンス

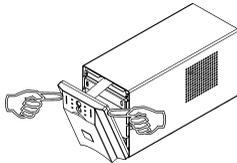
UPS バッテリーの寿命は、使用状況や環境に応じて異なります。定期的にバッテリーを交換することを推奨します。

この UPS はホットスワップ可能なバッテリーを搭載しているため、簡単に交換できます。交換作業は安全で、感電などの危険性もありません。交換作業は UPS および接続された機器の電源をオンにした状態でも実行できます。バッテリーの交換に関する情報については、販売店または APC(「連絡先情報」を参照)までお問い合わせください。

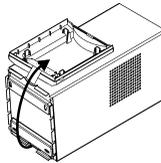
**注意事項:** バッテリーを外すと、停電が発生したときに接続された機器が保護されなくなります。

### 前面カバーとバッテリーモジュールを取り外す

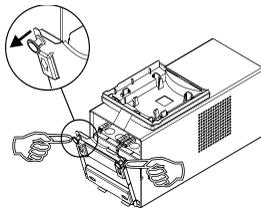
①



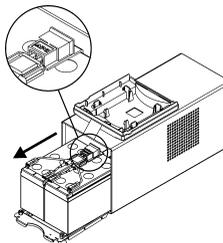
②



③



④



### バッテリーモジュールを交換する

「前面カバーとバッテリーモジュールを取り外す」の手順を逆にたどります。注意事項: バッテリーのカバーを閉じるには、プランジヤが延びた状態であることを確認し、カバーを閉めてからプランジヤを押してロックされた状態にします。



この製品には、鉛蓄電池を使用しています。鉛蓄電池はリサイクル可能な貴重な資源です。蓄電池の交換および使用済みの製品廃棄の際には、鉛蓄電池のリサイクルにご協力ください。使用済みバッテリーはリサイクル機関に引き渡すか、交換用バッテリーキットの中身を使用済みバッテリーに詰め替えて APC に送り返してください。

### 輸送

1. UPS に接続されている機器をすべてシャットダウンして、接続をはずします。
2. UPS をシャットダウンし、UPS を商用電源からはずします。
3. 背面パネルにあるバッテリーコネクタブラグを抜きます。

輸送に関する詳しい説明、および適切な梱包材を入手するには、APC(「連絡先情報」を参照)にお問い合わせください。

## 5: トラブルシューティング

この表は UPS の設置や操作に関する軽度の問題が発生した場合の対処方法をまとめたものです。UPS の複雑な問題については、[www.apc.com](http://www.apc.com) を参照してください。

問題と原因	対処方法
<b>UPS の電源が入らない</b>	
UPS が商用電源に接続されていない	UPS と商用電源を接続している電源コードが適切に差し込まれていることを確認してください。
バッテリーが適切に接続されていない	背面パネルにあるバッテリーコネクタが完全に差し込まれていることを確認してください。
電圧がかなり低いかゼロの状態になっている	電気スタンド等を利用して UPS を接続している商用電源を確認してください。ランプがかなり暗い場合は、電圧を調べる必要があります。
<b>UPS の電源がオフにならない</b>	
UPS 内部が故障している	UPS の使用を中止してください。UPS のプラグを抜き、背面パネルにあるバッテリーコネクタプラグを抜いて即座に修理サービスをご依頼ください。
<b>UPS から時々警告音が鳴る</b>	
UPS がオンバッテリーで稼働しているときの正常な動作です。	これは問題ではありません。UPS は商用電源に時々発生する不規則な変動から、接続された機器を保護しています。
<b>UPS のバックアップ時間が短い</b>	
最近発生した停電が原因で、バッテリーが放電している、またはバッテリーが寿命期のためにバッテリーが消耗しています。	バッテリーを充電します。長時間の停電後は、バッテリーを再充電する必要があります。また、使用頻度が高い場合や高温の場所で使用している場合には、バッテリーの消耗が早くなります。充電してもバックアップ時間が期待されるバックアップ時間の半分程度の場合、バッテリーが寿命となっています。バッテリー交換 LED がまだ点灯していない場合でも、バッテリーの交換を行ってください。
<b>正面パネルの左半分、右半分、または中央にある LED が点滅している</b>	
UPS 内部が故障している。 UPS が出力を停止した。	UPS の使用を中止してください。UPS の電源を切り、背面パネルにあるバッテリーコネクタプラグを抜いて即座に修理を依頼してください。
<b>正面パネルの LED が連続して点滅する</b>	
リモートのソフトウェアまたはオプションのアクセサリカードによって UPS がシャットダウンされている	これは異常ではありません。電源が復旧すると UPS は自動的に再起動します(スリープモードの動作です)。
<b>UPS がコンセントに接続されているにも関わらず、LED がすべて消灯している</b>	
UPS がシャットダウンしているか、長時間にわたる停電によりバッテリー容量が空になっている	これは異常ではありません。シャットダウンから復旧するときの最小バッテリー充電容量が 0% 以外に設定されている場合、電源が復旧しバッテリーが設定されている容量まで充電されると UPS は元の状態に戻ります。

問題と原因	対処方法
<b>過負荷LEDが点灯し、UPSの警告音が鳴りつづける</b>	
UPSが過負荷の状態になっている。接続されている負荷機器がUPSが維持できる以上のVAを給電しようとしている	<p>接続された機器が規定された“最大負荷”を超えています。</p> <p>過負荷の状態が改善されるまで警告音は継続して鳴ります。UPSから優先度の低い機器をはずして、過負荷を解除してください。</p> <p>UPSがオンライン動作中には、サーキットブレーカが作動しないかぎり、電源の供給を続けます。過負荷の状態でも商用電源が停電したときは、UPSはバッテリーからの電源供給を行いません。</p> <p>UPSがオンバッテリー動作しているときに継続的に過負荷が発生すると、UPSは出力をオフにし、UPSが過負荷によって破損するのを防止します。</p>
<b>バッテリー交換バッテリー未接続LEDが点灯している</b>	
バッテリーが接続されていない場合、それを知らせるためこのLEDが点滅し、2秒ごとに短いピープ音がします。	背面パネルにあるバッテリーコネクタが完全に差し込まれていることを確認してください。
バッテリーが寿命になっている	バッテリーを24時間充電してから、再度セルフテストを行ってください。それでも問題が解決されない場合は、バッテリーの交換が必要となります。
バッテリーのセルフテストに問題がある	UPSから短い警告音が1分間鳴り、バッテリー交換LEDが点灯します。警告音は5時間おきに鳴ります。バッテリーを24時間充電してから再度セルフテストを行い、バッテリー交換LEDの状態を確認してください。セルフテストに問題がなければ、警告音が止まりLEDは点灯しません。
<b>背面パネルのサイトワイヤリングフォルトLEDが点灯した(120Vモデルにかぎり)</b>	
UPSが、配線の不適切な商用電源コンセントに接続されている。	<p>検出されるサイトワイヤリングフォルトには、接地不良、ホットニュートラル極性反転、ニュートラル回路の過負荷が含まれます。</p> <p>資格を持つ電気技術者に依頼し、商用電源の配線を直してください。</p>
<b>入力側サーキットブレーカが作動する</b>	
UPSが過負荷の状態になっている。サーキットブレーカのプランジヤが飛び出す	一部の機器の接続を外し、UPSの負荷を少なくし、サーキットブレーカのプランジヤを押し込みます。
<b>AVRブーストまたはAVRトリムLEDが点灯する</b>	
システムの電圧が定格値よりも低いか、または高い	資格を持つ電気技師に、建物の電力設備に問題がないか点検してもらいます。問題が解消されない場合は、電力会社に連絡して対処してもらいます。
<b>商用電源が供給されているにも関わらず、UPSがオンバッテリーで稼働する</b>	
UPSの入力側サーキットブレーカが作動する	一部の機器の接続を外し、UPSの負荷を少なくし、ブレーカのプランジヤを押し込みます。
電源電圧が非常に高い/低い、あるいは歪みが発生している	UPSを別の配電システムのコンセントにつなぎ変えてください。廉価な動力発電機では電圧が不安定になることがあります。電圧診断機能を使って入力電圧をテストします(「操作」を参照)。接続された機器の定格範囲内であれば、UPSの感度および切替電圧(上限値・下限値)を変更してください(「ユーザー設定可能項目」を参照)。

問題と原因	対処方法
<b>バッテリー充電およびバッテリー負荷LEDが同時に点滅する</b>	
UPSが出力を停止した。UPSの内部温度が安全操作の許容しきい値を超えた。	室温が、指定された使用温度範囲内にあるか確認してください。 UPSが正しく設置され、適度の換気が確保されているか、点検してください(「UPSの設置」を参照)。 UPSの温度が下がるのを待ってから、UPSをリスタートします。問題が解消されない場合は、APCに連絡してください(「連絡先情報」を参照)。
<b>商用電源電圧診断機能</b>	
5つのLEDすべてが点灯している	電圧が極めて高いことを表しますので、資格を持つ電気技術者に依頼して原因を確認してください。
LEDがまったく点灯しない	UPSを正常なコンセントに接続しているにもかかわらず、LEDがまったく点灯しない場合は、電圧が極めて低いことを表します。
<b>オンラインLED</b>	
まったく点灯しない	UPSがオンバッテリー動作しているか、電源が入っていません。
LEDが点滅している	UPSがセルフテストを実行しています。

## 修理サービス

UPSの修理が必要な場合は、販売店に返送せず、以下の手順に従ってください。

- その問題が **トラブルシューティング** で取り上げられていないか確認し、問題の解決を図ります。
- トラブルシューティングで問題が解決できない場合は、APC コールセンター ([www.apc.com/support](http://www.apc.com/support)) までお問い合わせください。
  - UPSのモデル番号、シリアル番号、購入日が必要となります。APC コールセンターにお問い合わせになると、担当者が発生している問題をお伺いし、電話で問題が解決できるかどうか判断いたします。電話による解決が難しいと判断された場合には担当者から RMA 番号(修理受付整理番号)が発行されます。
  - 保証期間中の場合は無償で修理させていただきます。
- UPSは元の梱包材に梱包してください。梱包材を保存していない場合、[www.apc.com/support](http://www.apc.com/support) で新しい梱包セットの入手方法に従い入手してください。
  - 輸送中の破損を防ぐため、適切にUPSを梱包してください。梱包には玉状の発泡スチロールを使用しないでください。輸送中に発生した破損は保証の対象にはなりません。
  - バッテリーは出荷前に必ずバッテリーコネクタを外すように定められています。これは、米国運輸省(DOT)の規制です。バッテリーモジュールはUPS内に入ったままで構いません。取り出す必要はありません。
- 梱包箱の外側に RMA 番号を記載してください。
- UPSには保険をかけ、送料を発送元にて支払った上で、弊社指定の場所まで返送してください。

## 連絡先情報

米国内のお客様— [www.apc.com/support](http://www.apc.com/support)

米国以外のお客様— [www.apc.com](http://www.apc.com)

国名選択フィールドから該当する国名を選び、Web ページ最上部にある **Support** タブをクリックします。

## 6: 規制と保証について

### 100V/120V モデル



**警告使用者:**  
 這是甲類的資訊產品，在居住的環境中使用時，可能會造成射頻干擾，在這種情況下，使用者會被要求採取某些適當的對策。

本装置は、FCC 規則パート 15 に従った「クラス A デジタルデバイスの制限」に準拠していることが、テストの結果確認されています。これらの制限は、本装置を商業地域で運用する場合に限り、電波障害に対する適切な保護措置が行われるように設計されています。本装置は電波エネルギーを発生、使用、放射し、ユーザーズマニュアルに従って設置、使用しない場合は無線装置に干渉する可能性もあります。本装置を住宅地域で使用する場合、有害な干渉を起こす可能性があり、その場合ユーザーは自身の費用負担で干渉防止対策を講じることを求められます。

確実にクラス A FCC 規則に準拠させるため、本製品にシールドシグナルケーブルを使用してください。

### 230V モデル



本装置はクラス A 適合製品です。本装置を住宅地域で使用すると、電波障害を生じる可能性があり、その場合、使用者が障害対策を行うことが必要となることがあります。

2003

Date of product declaration

### EC Declaration of Conformity

We, the undersigned, declare under our sole responsibility that the equipment specified below conforms to the following standards and directives:

**Standards to Which Conformity Declared:** IEC/EN 62040-1-1, -2, IEC 60950-1, and EN 60950-1

**Application of Council Directives:** 73/23/EEC, 89/336/EEC, 91/157/EEC, 92/31/EEC

**Type of Equipment:** Uninterruptible Power Supply

**Model Numbers:** SUA750I

**Manufacturer's Name and Address:**

American Power Conversion 132 Fairgrounds Road West Kingston, Rhode Island, 02892, USA	American Power Conversion Lot 10, Block 16, Phase 4 PEZA, Rosario, Cavite Philippines
-or-	-or-
American Power Conversion (A. P. C.) b. v. Ballybritt Business Park Galway, Ireland	American Power Conversion Lot 3, Block 14, Phase 3 PEZA, Rosario, Cavite Philippines
-or-	-or-
American Power Conversion 2nd Street PEZA Cavite Economic Zone Rosario, Cavite Philippines	-or-
-or-	APC (Suzhou) UPS Co., Ltd 339 Suhong Zhong Lu Suzhou Industrial Park Suzhou Jiangsu 215021 P.R. China

**Importer's Name and Address:** American Power Conversion (A. P. C.) b. v.  
Ballybritt Business Park  
Galway, Ireland

**Place:** N. Billerica, MA U.S.A. Richard J. Everett, Sr. Regulatory Compliance Engineer

*Richard J. Everett* 5 Jun 03

**Place:** Galway, Ireland Ray S. Ballard, Managing Director, Europe

*Ray S. Ballard* 5 Jun 03

## 品質限定保証規定

American Power Conversion(APC)は、お客様が製品を購入された日から2年間は、その材料や加工に欠陥がないことを保証します。この保証では、弊社の義務は欠陥商品の修理または交換に限らせていただきます(修理、交換の判断は弊社側で行います)。保証期間中に製品に欠陥が生じた場合は、APCカスタマーサポートにご連絡の上、RMA番号(修理受付整理番号)をお取りください。返品の際には、故障についての簡単な説明と、購入日と購入店を示す領収書の写しを同封し、送料を事前に支払った上で、弊社指定の場所まで返送してください。この保証は、事故、過失、誤用によって破損を受けた製品、改造や修正が施された製品には適用されません。本保証は購入後10日間以内に適切に登録された製品に対し、製品を新規購入されたお客様ご本人にのみ適用されます。

American Power Conversion は、本保証書の規定以外には、商品性および特定の目的に対する適合性を含み、明示的または暗示的な保証は一切いたしません。米国では、限定または暗示的な保証の除外を認めていない州があり、したがって、前記の限定と除外が購入者に適用されないこともあります。

APCはいかなる場合においても、本製品の使用から生じる、直接的、間接的、特別、偶発的、必然的な損害に関して、そのような損害の可能性についての通告があった場合でも、上記の保証規定以外は一切責任を負わないものとします。特に、利益や収益の損失、装置の損失、装置使用不能による損害、ソフトウェアの損失、データの損失、代替品のコスト、第三者からの損害請求、その他の費用に関しては、一切責任は負いません。

Copyright © 2003 by American Power Conversion Corporation. All rights reserved. 本書の全部または一部を無断で複製することは禁じられています。

APC、Smart-UPS、およびPowerChute は、American Power Conversion Corporation の商標です。その他の商標は各社に帰属します。